

記入例 1 土木工事等を行う場合の届出、法第93条第1項(表)

第 号
平成 17 年 4 月 30 日

埼玉県教育委員会教育長 様

住所 秩父市高砂3-15-1
氏名等 埼玉次郎 印

埋蔵文化財発掘の〔届出〕・通知〕について 届出に をしてください

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第93条第1項、第94条第1項〕、同184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条〔第1項・第2項〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出〕・通知〕します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となるもの（当該土木工事等が請負契約等によりなされる場合は、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

提出する日付を記入してください

土木工事等を行う土地がさいたま市内の場合には、あて先は「さいたま市教育委員会教育長」としてください

工事の施主に当たる方となります(裏面「6 工事主体者」欄と同一)
なお、法人、団体等の場合はその名称と代表者の氏名を記入してください
押印をお願いします(法人、団体の場合はその代表者であることを示す印)

〔 〕内はそれぞれ、第93条第1項、第2項、届出に をしてください

添付資料として工事箇所の位置図(1/2,500程度)、工事の概要がわかる図面が必要となります

記入例 1 土木工事等を行う場合の届出、法第93条第1項(裏)

第93条第1項・第94条第1項(^{別記} で囲むこと)

県文書番号	教生文第 - 号 平成 年 月 日
-------	-------------------

1 所在地	秩父市高砂3-15-1		
2 面積	1,200	m ²	
3 土地所有者	住所：秩父市高砂3-15-1 氏名等：埼玉太郎		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 <input checked="" type="checkbox"/> 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他()		
遺跡の名称	埼玉遺跡	(01-999)	員数 1
遺跡の現状	宅地 水田 <input checked="" type="checkbox"/> 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 <input checked="" type="checkbox"/> 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他()		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 <input checked="" type="checkbox"/> その他の建物(建売分譲住宅) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業(農道等含む) その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発()		
工事の概要	木造2階建て6棟建設		
6 工事主体者	氏名等：埼玉次郎 住所：秩父市高砂3-15-1		
7 施工責任者	氏名：コバトン建設株式会社 代表取締役 白小鳩 翔 住所：秩父市高砂3399-555		
8 着手時期	平成17年 7月 1日	9. 終了時期	平成17年 10月 31日
10 参考事項			

指導事項	発掘調査(一部現状保存) 工事立会(現状保存) 慎重工事 その他()
------	--

〔注意事項〕 太線内は届出・通知者が記入。指導事項欄は県教育委員会で記入。遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。

記入しないでください

工事を予定している住所と工事面積を記入してください

遺跡が所在する市町村の教育委員会にお問い合わせの上、記入してください。

該当する項目を で囲んでください

工事の概略を御記入ください

届出者(表の氏名、住所)と同じになります

予定で結構ですので御記入ください(未定の場合には「未定」と記入してください)

記入しないでください

記入例 2 遺跡を発見した場合の届出、法第96条第1項(表)

第 号
平成 17 年 3 月 22 日

埼玉県教育委員会教育長 様

住所
氏名等 印

遺跡発見の〔届出〕・通知について 届出に をしてください

遺跡と認められるものを発見したので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第96条第1項・第97条第1項〕、同184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条〔第1項・第2項〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出〕・通知します。

記

- 1 遺跡の種類
- 2 遺跡の所在及び地番
- 3 遺跡の所在する土地の所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 4 遺跡の所在する土地の占有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 5 遺跡の発見年月日
- 6 遺跡を発見するに至った事情
- 7 遺跡の現状
- 8 遺跡の現状を変更をする必要があるときには、その時期及び理由
- 9 出土品のあるときは、その種類、形状及び数量
- 10 遺跡の保護のために執った、又は執ろうとする措置
- 11 その他参考となるべき事項

【添付資料】

遺跡が発見された土地及びその付近の地図並びに土木工事等により遺跡の現状を変更する必要があるときは、当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

提出する日付を記入してください

遺跡の所在する土地がさいたま市内の場合には、あて先は「さいたま市教育委員会教育長」としてください

土地所有者または占有者の住所、氏名を記入してください

なお、法人、団体等の場合はその名称と代表者の氏名を記入してください

押印をお願いします（法人、団体の場合にはその代表者であることを示す印）

〔 〕内はそれぞれ、第96条第1項、第2項、届出に をしてください

添付資料として位置図(1/2,500 程度)および土木工事等が発見の原因である場合はその概要がわかる図面が必要となります

記入例 2 遺跡を発見した場合の届出、法第96条第1項(裏)

別記

第96条第1項・第97条第1項(で囲むこと)

県文書番号	教生文第 - 号 平成 年 月 日
-------	-------------------

1 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 経塚 墓 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他()
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他()
2 所在地	秩父市高砂315-1
3 土地所有者	住 所 秩父市高砂3-15-1 氏名等 埼玉太郎
4 土地占有者	住 所 秩父市高砂3-15-1 氏名等 埼玉太郎
5 発見年月日	平成17年 3 月 18日
6 発見の事情	農地の土壌改良のための天地返し作業中に、現表から50cmほどの深さから土師器、須恵器などが出土した
7 現 状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他()
8 現状の変更	時 期： 平成17年 3月 22日～ 平成17年 3月 31日 理 由 農地の土壌改良のため
9 出 土 品	(種類・形状・数量) 古墳時代:土師器杯 完形5個体 土師器片コンテナ1箱 平安時代:須恵器杯 完形3個体 須恵器片コンテナ1/2箱
10 保護措置	発見時の状態で埋め戻し、現状保存されている
11 参考事項	(開発等面積 250㎡)

指 導 事 項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他()
---------	-----------------------

〔注意事項〕 太線内は届出・通知者が記入。 指導事項欄は県教育委員会が記入。
1・7欄は該当項目を で囲み、該当項目のない場合は()内に記入。

記入しないでください

所在地の市町村教育委員会にお問い合わせの上、記入してください

発見した土地の地番(住所)を記入してください

発見した土地の所有者及び占有者の氏名、住所を記入してください

発見した期日を記入してください

発見した経緯、状況の概略を記入してください

発見した土地の現況に をしてください

現状を変更する必要がある場合は、その時期(期間)とその理由を記入してください

所在地の市町村教育委員会にお問い合わせの上、記入してください

土木工事等の場合には、工事の面積を記入してください

記入しないでください